いしかわ四高記念公園・本多の森公園の平成29年度管理状況

施設所管課	土木部 公園緑地課		
施設管理者	植宗・吉村グループ(代表者 ㈱植宗園 代表取締役 植村 隆央)		
指定期間	平成29年4月1日~平成34年3月31日		
中期経営目標 (H29~H33)	・自主事業参加者数を5年間で10%増加させます。 ・利用者アンケートにおける満足度は、引き続き95%以上を維持しま す。		

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

	項目	実施内容
1	サービス向上・利用 促進	自主事業の企画 1いしかわ四高記念公園 ・落ち葉リサイクル(堆肥化による無農薬野菜販売) ・ロックガーデン ・LOVE CHILD(協同) ・若者ジョブサポート(協同) 等 2本多の森公園 ・落ち葉の小路(四高とも) ・山野草の小路(花壇) 等 公園施設の使用受付、案内又は規制誘導 ・従事者全員に対し、作業マナーを徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(延べ840件) ・ご意見箱の設置 ・利用者ニーズの反映(ホームページ等におけるイベント情報の提供)
2	広報活動	施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページによる公園情報の発信 ・自主事業で設置した掲示板による公園情報の発信

(2) 平成30年度における取組内容の見直し等

実施内容	
フェイスブックを活用し、情報提供の充実を図ります。	

2 中期経営目標の進捗状況

	測定指標	H27年度 (基準値)	H28年度	H29年度	前年度比	基準値比	H33年度 (目標値)	
(1)利用者数	50,050人	51,050人	44, 750人	-12.3%	-10. 6%	55,000人	
(2)利用者アンケート における満足度							
	利用者サービス(%)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0 ざん	0.0 ざた	95%以上	
	施設の維持管理(%)	100.0%	100.0%	100. 0%	0.0 ポイ	0.0 ポイ	95%以上	

[※]基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
自主事業参加者数	・協賛していた大型イベントが実施されなかったことによる減	・協賛していた大型イベントが実施 されなかったことによる減

<利用者アンケート結果(平成29年4月~H30年3月にかけ実施 有効回答数840件)>

項目		□	答	
項目	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	19. 0%	81.0%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	20. 2%	79. 8%	0.0%	0.0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	・各公園3人体制で1日1回の園地・園路の清掃 ・各公衆トイレで利用者の少ない早朝に1日1回2人体制で実施
(2) 設備保守点検	・外灯(月2回) ・高圧受電設備(月1回) ・消雪装置(冬期前 1回) ・カスケード設備(年1回) ・汚水槽抜き取り清掃(年4回)
(3) 植栽維持管理	・樹木剪定は低木、中・高木の樹種・樹勢を見極め、適宜実施 ・芝生管理は年6回の刈込みで刈り高を30mmに揃え、目土を5月に 実施 ・雪吊りは12月初旬に作業を行った。市の中心部に位置し、市民 や観光客の利用も多いため縄の緩みや切れがないよう適宜点検し て、3月中旬に取り外した。
(4) 警備	・現場責任者が1日1回巡回し、樹木、園路、トイレ等に異常がないかを点検
(5) 小規模修繕	・外灯修繕 ・トイレ修繕 ・ポンプ修繕 ・ベンチ修繕等

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全 管理などの危機管理	
(2) 個人情報の管理状況	対象なし

5 収支状況

(1) 収支決算

(単位:千円)

収 入		支 出	(年位:十门)
指定管理料	36, 300	人件費	700
利用料収入	0	光熱水費	6, 196
自主事業収入	472	修繕費	952
その他		緑地等管理費	26, 803
		その他	2, 344
合 計 ①	36, 772	合 計 ②	36, 995
収支差額 ①一②	-223		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内容	対 応
平成29年5月		花の名称を記した資料を作成し、希 望者に配布。
平成29年(複数回	1/// = /// // // / / / / /	電球が切れていることを確認し、交 換作業を速やかに実施。

7 事故、故障等

年 月	内容	対 応
平成29年(複数回	外灯修繕	専門業者に外注し修繕
平成29年(複数回	トイレ修繕	専門業者に外注し修繕
平成29年6月	ポンプ修繕	専門業者に外注し修繕

8 その他報告事項など

特になし

9 評価結果

評価項目	評価	所見(工夫・改善点)
(1) 中期経営目標の達成に向 けたサービス向上・利用 促進等の取組	В	・積極的にイベント調整に関わり、開催に協力するなど施設の賑わい創出やイメージアップに努めている。 ・ジョブサポート事業者と連携し、若者の就労体験に協力するなど社会貢献に努めている。
(2) 施設等の維持管理	В	・造園の専門的なノウハウを活かした適正な公園管理を行っており、安全で快適な環境の維持に努めている。 ・トイレや外灯、カスケード等の清掃及び電気・機械設備の保守点検が適切に行われており、イベント等での施設利用に対応できている。
(3) 管理運営体制	В	・非常時の連絡体制やマニュアルを定めており、安全対策が適切である。 ・災害や住民の苦情等に対する対応は迅速で問題ないが、同じことを繰り返さない取り組みが求められる。
総合評価	В	・アンケート結果からも施設の維持管理・運営を適性 に行っていることが伺えるとともに、自主イベントの 取り組みや大規模イベントとの関わりを継続的に行 い、利用者の増加につなげる努力が認められる。

〇 評価基準

A (優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている

B(良):仕様書等に定める水準を上回っている

C (可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている

D (不可): 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

〇 総合評価

A(優):優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている

B(良) : 優れた管理運営がなされている C(可) : 適正な管理運営がなされている

D (不可): 改善が必要である

10 助言・指摘事項

・適正な管理を心掛け、安全・安心で良質な環境を維持する基本的な管理スタンスに立ち、 施設の特性を活かした自主事業での利活用の取り組みを継続してもらいたい。

・自主事業については、開催後に検証や改善を行い、更なる発展を期待する。